

2025 年 9 月 29 日

椋山女学園大学

学生と市民がつなぐ建築の祭典

「なごや建築まつり 2025」この秋、開催

名古屋市内の歴史的建造物や現代建築を特別公開する「なごや建築まつり 2025」が、11 月 13 日（木）～16 日（日）に開催されます。

主催は、椋山女学園大学を中心とした東海地域の建築系大学による実行委員会。

学生の参加によるガイドツアーやシンポジウムを通じ、市民に建築とまちの魅力を伝える新しい都市文化イベントです。

【詳細】

椋山女学園大学をはじめとする東海地域の建築系大学が実行委員となり、名古屋のまちを舞台にした建築公開イベント「なごや建築まつり 2025」が、2025 年 11 月 13 日（木）～16 日（日）に開催されます。

本イベントは、名古屋市内各所に点在する歴史的建造物や現代建築を、所有者・事業者の協力により期間限定で特別公開するものです。普段は立ち入ることのできない建物を訪ね、資料展示や学生によるガイドツアーを通じて、その建築的価値やまちの魅力を体感していただけます。

公開予定の建築は、名古屋城や名古屋市役所本庁舎などの歴史的建築から、中部電力 MIRAI TOWER やオアシス 21 といった現代の象徴的建物、通常公開しないオフィスや大学関連施設まで幅広く、名古屋のまちを一望できるラインナップとなっています。普段見学できる施設については、特別ツアーや展示を実施し、さらに会期中には、建築と都市をテーマにしたシンポジウムや講演会を開催。建築学の専門家や実務者が登壇し、「名古屋の景観」「まちをつくるしくみとデザイン」について分かりやすく語ります。

主催は「なごや建築まつり実行委員会」。委員長を務めるのは椋山女学園大学の村上心教授で、同大学の井澤幸准教授、高橋里佳助教、竹田和行助教も実行委員として参画します。学生たちが企画運営に携わることで、教育的にも大きな意義を持つ取り組みとなっています。

参加は共通チケット制（大人 1,000 円、大学生 500 円、高校生以下無料）で、チケット 1 枚で多くの公開建築を巡ることが可能です。共通チケット不要で見学可能な施設、または別途入場料が必要な施設があります。詳しくは「なごや建築まつり 2025」インスタグラムをご覧ください。



【なごや建築まつり】

1. イベント概要

名称：なごや建築まつり 2025

会期：2025 年 11 月 13 日（木）～16 日（日）

主催：なごや建築まつり実行委員会（委員長：村上心・椋山女学園大学教授）

2. 公開建築（抜粋）

- ・第2名古屋三交ビル（椋山女学園大学 井澤研究室担当）
- ・浅沼組名古屋支店（椋山女学園大学 村上研究室担当）
- ・STATION Ai（名古屋工業大学 夏目研究室担当）
- ・名古屋城（椋山女学園大学 竹田研究室担当）
- ・名古屋市役所本庁舎（椋山女学園大学 村上研究室担当）
- ・名古屋能楽堂 けい古室（椋山女学園大学 井澤研究室担当）
- ・名古屋市美術館（椋山女学園大学 高橋研究室担当）

その他は別紙

3. 講演会・シンポジウム

<シンポジウム>

共催：名古屋市

日時：2025 年 11 月 13 日（木） 13:00～16:30 （受付 12:30～13:00）

場所：名古屋能楽堂（名古屋市中区三の丸 1 丁目 1-1）

テーマ：「まち歩きと建築 そして名古屋の景観を考える」

講演：「ひろがる建築祭」倉方俊輔（大阪公立大学 教授）

パネルディスカッション：倉方俊輔（大阪公立大学 教授）

高井 一（元東海テレビアナウンサー）

村上 心（椋山女学園大学 教授）

<講演会>

日時：2025 年 11 月 15 日（土） 17:00-19:30 （受付 16:00～17:00）

場所：株式会社浅沼組名古屋支店 8 階ホール（名古屋市中村区名駅南 3 丁目 3-4 4）

テーマ：「まちをつくるしくみとデザイン」

講演：「名古屋市の都市景観行政とウォークアブルな取り組み」野田 浩（住宅都市局担当部長（栄開発等））

「まちを考えて建築をつくる」若林 亮（株式会社日建設計 デザインフェロー）

コーディネーター：村上 心（椋山女学園大学 教授）

4. チケット情報

共通チケット（パスポート制）

大人 1,000 円 / 大学生 500 円 / 高校生以下無料

共通チケットで複数の公開建築を巡ることが可能

【主催】

なごや建築まつり実行委員会

委員長：村上 心（椙山女学園大学）

事務局：椙山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科

委員：井澤 幸（椙山女学園大学）、高橋 里佳（椙山女学園大学）、竹田 和行（椙山女学園大学）、益尾 孝祐（愛知工業大学）、今西 貴美（愛知産業大学）、松本 佳津（愛知淑徳大学）、恒川 和久（名古屋大学）、夏目 欣昇（名古屋工業大学）、太幡 英亮（名古屋市立大学）、鈴木 光太（名古屋造形大学）、坂口 大史（日本福祉大学）、生田 京子（名城大学）、小川 芳範（愛知県高等学校郷土史研究会・立命館大学）

■共催

名古屋大学施設・環境計画推進室

■協賛・後援等

協賛：コンキャリ（運営：（株）キャリア・ナビゲーション）、株式会社建築資料研究社/日建学院

後援：名古屋市、（公財）名古屋観光コンベンションビューロー、名古屋市教育委員会、（公社）日本建築家協会東海支部愛知地域会、（公社）愛知建築士会、（公社）愛知県建築士事務所協会、（株）中日新聞社、株式会社建通新聞社中部支社、（一社）日本建築学会東海支部

協力：名鉄協商株式会社

【本件に関するお問合せ先】

なごや建築まつり 2025 実行委員会事務局

椙山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 担当：井澤

TEL：052-781-4437 メールアドレス：izawa@sugiyama-u.ac.jp